SUBARU

2008年4月28日
富士重工業株式会社
広 報 部

〈 平成20年3月期決算 参考資料 〉（連結）

	前年度実績 平成19年3月期 (H18.4.1～H19.3.31)	当期実績 平成20年3月期 (H19.4.1～H20.3.31)	次期予想 平成21年3月期 (H20.4.1～H21.3.31)
売上高	14,948 億円	15,723 億円 (5.2)	16,000 億円 (1.8)
国内	5,762 億円	5,440 億円 (△ 5.6)	5,600 億円 (2.9)
海外	9,186 億円	10,284 億円 (11.9)	10,400 億円 (1.1)
営業利益	479 億円	457 億円 (△ 4.6)	230 億円 (△ 49.6)
〈利益率〉	〈 3.2 〉	〈 2.9 〉	〈 1.4 〉
経常利益	422 億円	454 億円 (7.6)	200 億円 (△ 56.0)
〈利益率〉	〈 2.8 〉	〈 2.9 〉	〈 1.3 〉
当期純利益	319 億円	185 億円 (△ 42.1)	100 億円 (△ 45.9)
〈利益率〉	〈 2.1 〉	〈 1.2 〉	〈 0.6 〉
増減要因 (営業利益)		(増益要因) 原価低減・原材料高騰影響等 70億円 為替レート差 10億円 (減益要因) 諸経費等の増 81億円 試験研究費増 13億円 売上構成差等 8億円	(増益要因) 売上構成差等 474億円 (減益要因) 為替レート差 460億円 諸経費等の増 138億円 原価低減・原材料高騰影響等 73億円 試験研究費増 30億円
為替レート	117円／US$	116円／US$	100円／US$
設備投資	596 億円	563 億円	700 億円
減価償却費	589 億円	655 億円	660 億円
試験研究費	507 億円	520 億円	550 億円
有利子負債残高	3,439 億円	3,045 億円	3,045 億円
業績評価		7期連続の増収 当期純利益減益 売上高過去最高	8期連続の増収 当期純利益減益 売上高過去最高
国内売上	227 千台	209 千台 (△ 8.0)	213 千台 (1.9)
(内訳)			
登録車	81 千台	78 千台 (△ 3.9)	98 千台 (25.6)
軽自動車	146 千台	131 千台 (△ 10.3)	115 千台 (△ 12.3)
海外売上	351 千台	388 千台 (10.5)	423 千台 (9.1)
(内訳)			
北米	207 千台	210 千台 (1.9)	223 千台 (5.8)
欧州	71 千台	86 千台 (20.4)	102 千台 (18.3)
その他	73 千台	92 千台 (25.2)	99 千台 (8.1)
完成車合計	578 千台	597 千台 (3.2)	636 千台 (6.6)

注1.（　　）は、対前年同期増減率
注2. 金額：億円（億円未満を四捨五入）、台数：千台（百台以下を四捨五入）、比率：％（小数点第２位を四捨五入）
注3. 連結売上台数は、国内連結対象販売会社の小売台数、海外連結対象販売統括会社の卸売台数、
非連結対象会社に対する富士重工業の出荷台数などの合計値
注4. 為替レートは富士重工業単独売上レート